国土交通省 近畿地方整備局様 淀川水系流域委員会様

平成17年9月2日 山岡久和

天ヶ瀬ダム再開発に伴う資料等について質問

- 質問 1 . 第 45 回委員会の報告資料 2 で「住民と委員との意見交換会の実施報告」で丹生ダム、余野川ダム、川上ダムについては、参加していなくても読めば理解できますが、大戸川ダム、天ヶ瀬ダムについては、発言者の想いが伝わってきません。委員会として全体を一つの資料として統一し、他のダムの報告書のように、もう少し補足した文書に出来なかったのですか?
- 質問2.同じ資料の7ページ最終行にある琵琶湖の後期放流が数週間に及ぶことについて、報告されている委員は「そんなことはない。」と発言されましたが、発言者が事実でないことを言っているように聞こえます。河川管理者の提供資料で琵琶湖の水位低下のための放流が(いわゆる「後期放流」)「数週間の長期間におよぶことがあり、」とありますが、本当はどちらが正しいのですか?
- 質問3.第45回委員会(審査資料1-6-2)「塔の島地区の河道整備について、宇治川 下流の治水対策について」お聞きします。
 - 1.6番の「引き提案」が亀石上流より右岸を約50メートルにわたり宇治橋下流を 越えて関電の放水路上流まで削る計画になってありますが、地域の歴史にももと づく「環境と文化」を破壊する計画であり、戦前、戦中の国家でなければ、絶対 に出来ない計画です。その上、現在の宇治橋は架け替えられて毎秒1500立方メートルの放流に対応しています。いつの時点のものですか教えてください。また、 委員会はこの計画の説明を受けられましたか?
 - 2.7番の「嵩上げ案」について、このエリアの設定をどんな基準で定められたのですか?「まちづくりと一体となった整備が必要」と書かれていますが、まちづくりのために、どんな制度を導入しようと計画されたのか教えてください?また、住民の意向をどのようにして調査されたのですか?もし、関係する地域住民がこの計画案に同意されたら実施されますね、そのときの事業費は概算でいくらになりますか?また、完成まで何年の計画ですか?委員会はこの計画についての説明を受けられましたか?
 - 3.8番の「パラペット案」についてすでに右岸は概ねそのように施工されています。 左岸側を約1.7mの高さもある壁を造ることは治水のみを考えた案であり、誰が理解されると考えて検討案としてだされたのでしょう。この地域は宇治市の観光の中心です。琵琶湖国定公園、特別風致地区、宇治市景観条例でシンボルゾーンに指定されている地域であります。委員会はこの計画の説明を受けられましたか?
 - 4.9番の「バイパス案」について、トンネル部と開水路部がありますが、このルート が最善であるとして検討されたのか疑問です。他にも検討されたものがあれば、

607 山岡久和氏

開示していただきたい。また、開水路部は、古い神社やお寺等があり、その上、新しい幹線道路、京阪電鉄宇治駅、JRの高架、並びに既存道路の取り付け等があり、絶対に施工が出来ないことを知って描かれていますが何かあるのですか?質問3の1.2.3.4は、当初の河床掘削3.0m案から現段階の0.8m案までありますが、いずれの案も、どの時点において検討されたものですか?また、委員会はこの計画の説明を受けられましたか?

今回出されたこの4つの代替案の検討は、関係する住民等の理解と協力が出来た場合の嵩上げ案を除けば現実性がありません。掘削量を減らすための、検討案が最も合理性のある案であるかのように見せるために、出来ない案を提示されただけのように感じます。あまりにも案としての調査・検討が不十分であるとおもいます。この際、委員会や多くの住民等の意見を反映させた内容で、再度、調査・検討して、いくつかの案を委員会に提示していただけないでしょうか?